

◆ 今週のコメント

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が1例(男性, 20歳代)あります。血清型・毒素型はO157(VT2)で、症状は腹痛・水様性下痢・血便です。感染地域は国内で、感染経路は不明です。本年の累積報告数は11例です。
- 咽頭結膜熱の定点当たり報告数が0.39(16例)と、第20週(5月14日～5月20日)以降増加傾向にあり、本年で最も多くなっています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は0.68(28例)で、先週(0.98)よりも減少しているものの、第19週(5月7日～5月13日)以降過去5年平均値を大きく上回り、例年よりも多い状態が続いています。

◆ 今週のトピックス: <風しん>

風しん(検査診断例)の報告が1例(30歳代, 男性)あります。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類: 結核 5例(肺結核 2例, その他結核 2例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 1例
【1月以降の累積報告数 269例(肺結核 105例, その他結核 61例, 潜在性結核感染者 103例)うち喀痰塗抹陽性 55例】
- 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 11例】
- 五類: 風しん(検査診断例) 1例【1月以降の累積報告数 17例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.04	3
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	2.68	110
	② ヘルパンギーナ	1.80	74
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.68	28
	④ 水痘	0.54	22
	⑤ 突発性発しん	0.41	17
眼科	流行性角結膜炎	0.80	8

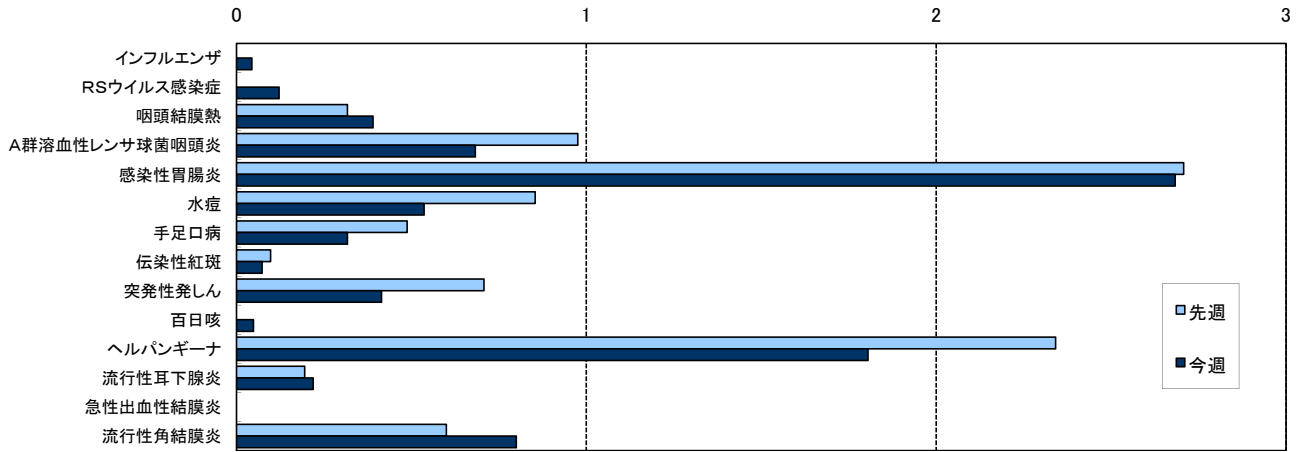
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <風しん>

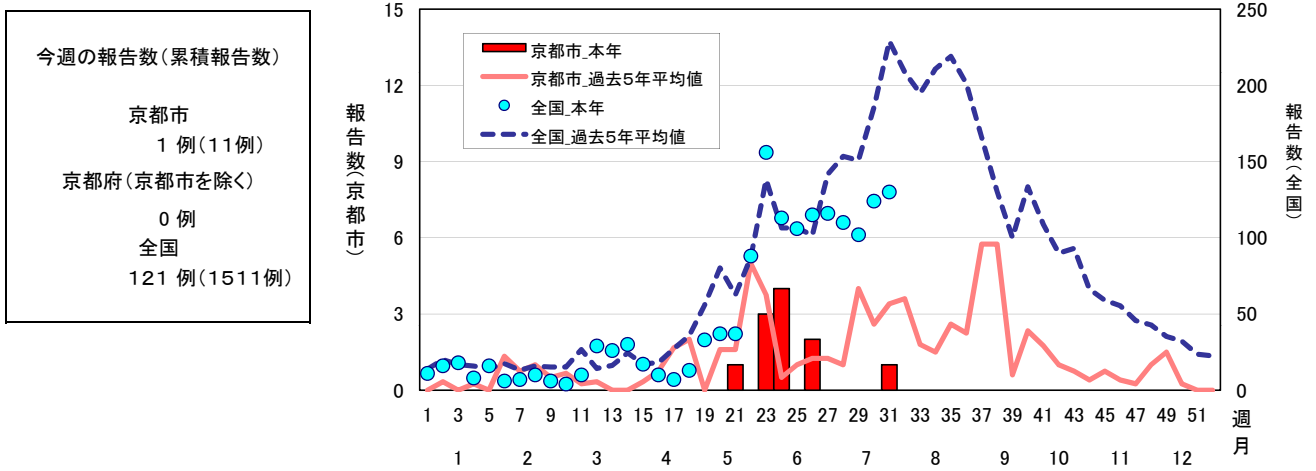
(注) 京都市のデータは、平成24年8月9日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第31週)と先週(第30週)の定点当たり報告数の比較

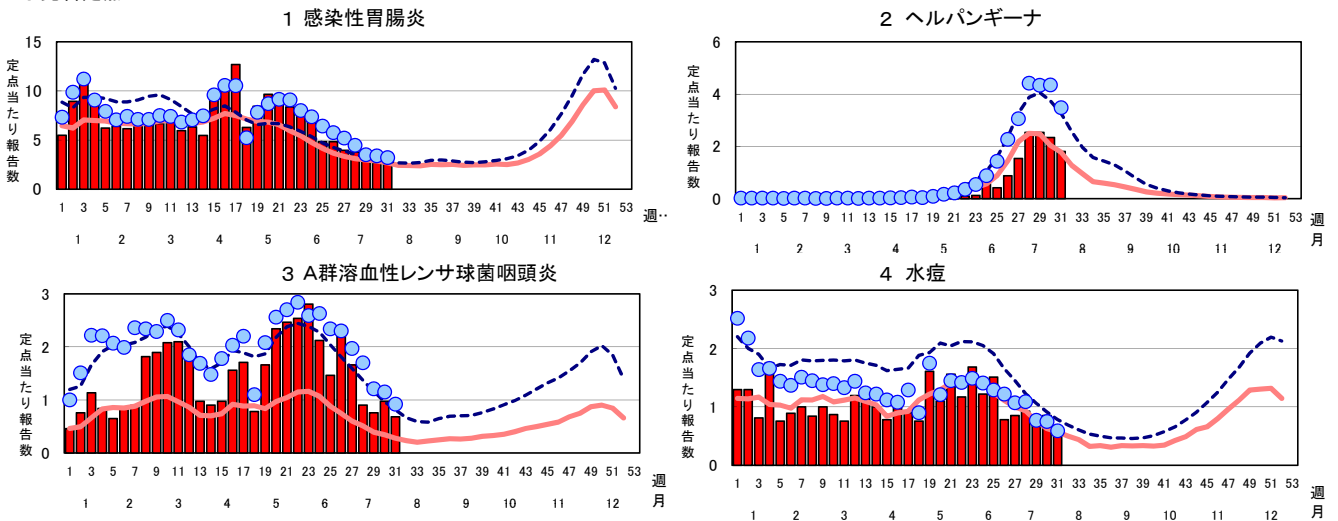


2 腸管出血性大腸菌感染症の推移

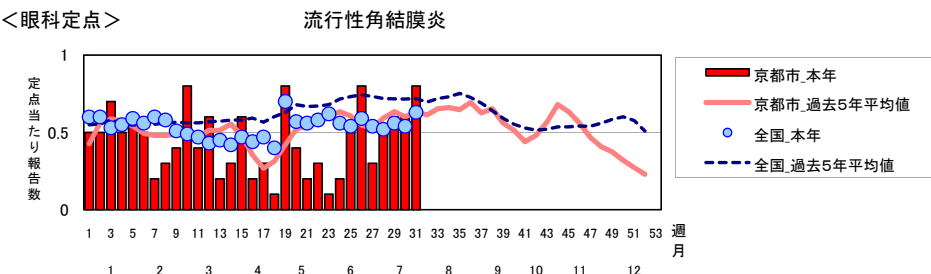


3 主な感染症の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



第31週(7月30日～8月5日)トピックス: <風しん>

風しんの報告が1例(30歳代, 男性)あります。平成20年に定点把握疾患から全数把握疾患へ変更されてから年間累積報告数は0～1例で推移していました。しかし, 本年の累積報告数は17例となり, 非常に多くなっていますので, 今後の動向にご注意ください。性別は, 男性10例, 女性7例で, 年齢群別では40歳代が6例(男3例, 女3例)と最も多く, 次いで20歳代 5例(男4例, 女1例), 30歳代及び60歳代 各2例, 10歳代及び50歳代 各1例となっています。ワクチン接種歴は, あり 3例, なし 4例, 不明 10例です。

全国においても, 昨年の同時期を大きく上回っています。都道府県別では東京都, 大阪府, 兵庫県, 神奈川県の間となっています。

全国の性別年齢群別報告数の推移をみると, 平成23年以降20～40歳代の男性の報告数が急増しています。

平成23年の抗体保有状況の調査(*1)では, 風しんHI抗体保有率が, 成人男性で低いことが示されており, 風しんを発症した成人男性から妊婦への感染による先天性風しん症候群の発生が懸念されています。平成元年に麻しんワクチン定期接種時にMMR(*2)が選択可能になる以前は男性には風しんワクチン接種機会がなかった影響が考えられます。

風しんの届出基準及び届出様式は, 下記をご覧ください。

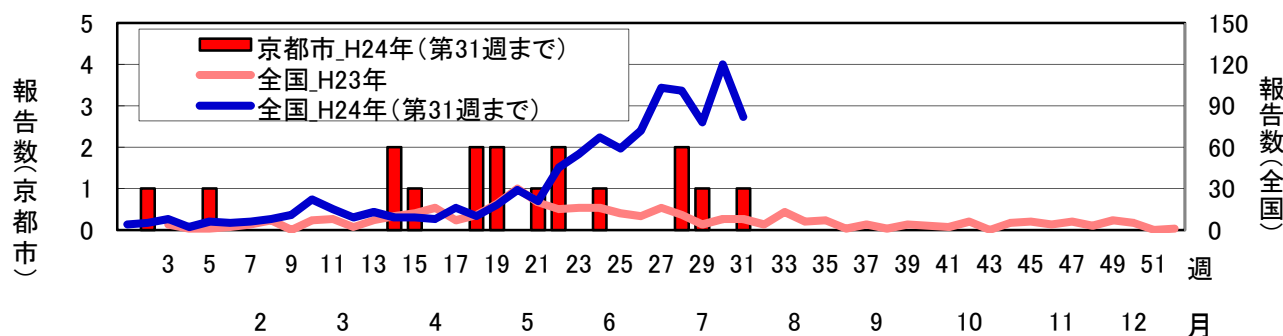
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000107310.html>

(*1) 国立感染症センター 感染症情報センター 感染症流行予測調査

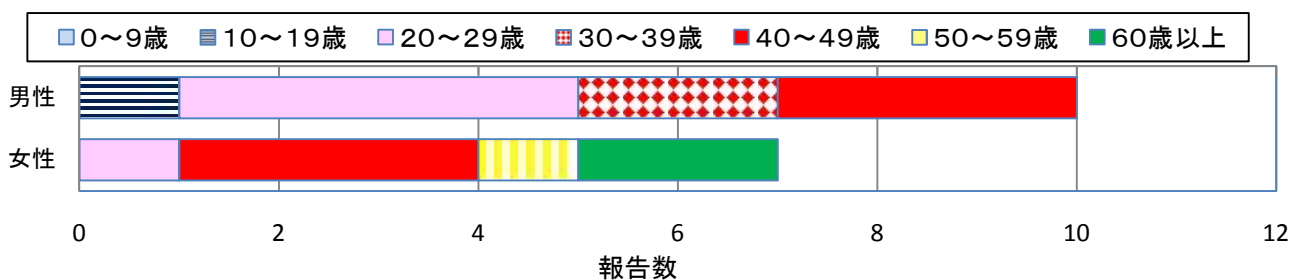
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/514-idsc/yosoku/1911-rubella-yosoku-serum2011.html>

(*2) 麻しん, 流行性耳下腺炎, 風しんの三種の生ワクチンが混合されたワクチン

京都市及び全国の報告数の推移(平成24年8月9日現在)



京都市の性別年齢群別報告数(H24年第1週～第31週)



全国の性別年齢群別報告数の年次推移

